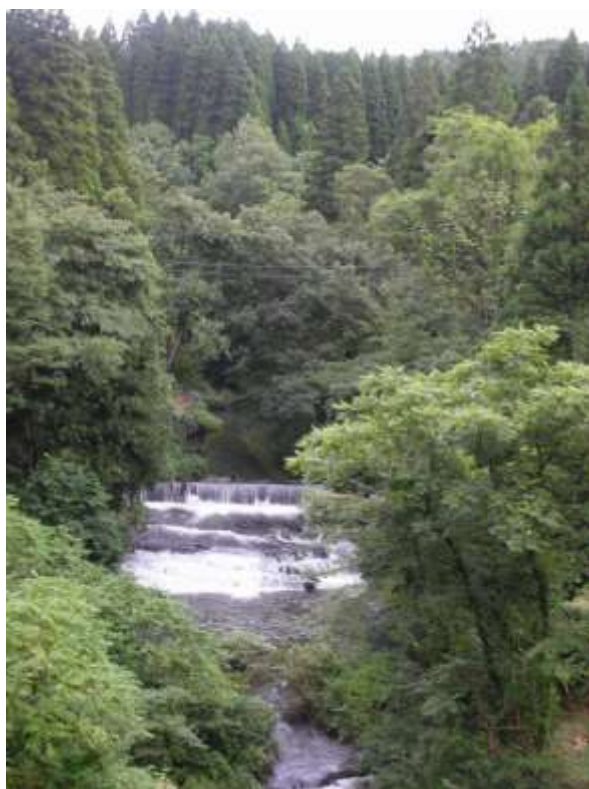


高岡市山村振興計画



(高岡市指定文化財 五位の滝の沢)

平成29年8月

富 山 県 高 岡 市

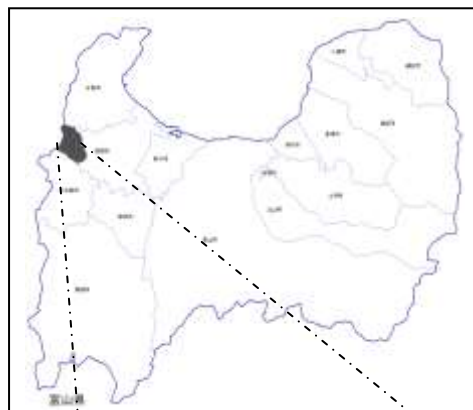
山村振興計画書

都道府県名	市町村名	作成年度
富山県	高岡市	平成 29 年度
振興山村名	五位山村	
指定番号	第 1186 号	

I 地域の概況

(1) 地理、地勢、気候等の自然条件

高岡市は、平成 17 年 11 月 1 日に旧高岡市と福岡町が合併して誕生した人口 173,425 人（平成 29 年 3 月 31 日現在）の県内第二の都市である。山村振興法に基づく振興山村（以下「振興山村」という。）は、市の西部に位置する面積 28.49 k m²の地域で、北は氷見市、西は石川県宝達志水町、南は小矢部市と接している。地域内には沢川、五位、小野、栃丘、西明寺の 5 集落が点在し、最も標高の高い沢川集落が標高約 350m 付近、最も平野に近い西明寺集落が標高約 30m 付近に位置する。地域の大部分を豊かな森林が占め、ここに源を発する小矢部川の支流となる子撫川と西明寺川が域内を流れている。年平均気温は 13℃で、県平均に比べて約 1℃低い。冬期間の降雪が多く、積雪量は 2～3m に達することもあり、年間降水量は 2,741mm と県内平均よりも 2 割程度多い。



(2) 人口の動向

振興山村の人口は 400 人、世帯数は 167 戸である（平成 29 年 3 月 31 日現在）。平成 20 年度からの 8 年間で人口は 121 人（30%）、世帯数は 19 戸（11%）減少し、高齢化率（65 歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合）は 44.5%から 53.8%へ増加している。

(3) 産業構造等の社会的及び経済的条件

産業構造を産業別就業者数で見ると、第 1 次産業就業者は、平成 17 年に 42 人（就業人口比率 16%）、平成 22 年には 18 人（同 9%）、平成 27 年には 15 人（同 9%）と減少傾向にある。第 2 次産業就業者は、平成 17 年に 101 人（同 37%）、平成 22 年には 67 人（同 34%）、平成 27 年には 59 人（同 37%）で、平成 17 年以降の 5 年間に著しく減少している。

第3次産業就業者数は、平成17年に126人（同47%）、平成22年に114人（同57%）、平成27年には87人（同54%）であり、全国的な傾向と同様、産業構造における第3次産業の比率が高まっている。

振興山村における総農家戸数は、平成27年時点で17戸であり、うち専業農家が5戸（29%）、兼業農家が12戸（71%）である。農業就業人口は23人で、うち65歳以上が17人（74%）と大部分を占めている。総経営耕地面積は18haで、うち田が約17ha（94%）、畑が1ha（6%）である。山林総面積は2,356haである。

Ⅱ 現状と課題

(1)これまでの山村振興対策の評価と問題点

振興山村は、昭和47年度に山村振興法に基づく指定を受け、昭和47年度に第一期、昭和54年度に第二期、昭和63年度に第三期の山村振興計画を策定。平成12年度以降は中山間地域総合整備事業により各種施策を推進し、平成20年度以降は高岡市山村振興計画を新たに策定してきた。

社会・生活環境面では、道路交通網の整備や治山・砂防施設の整備や消防施設の整備等により、福岡町中心部までのアクセスの改善、冬期間の除雪体制の強化や災害防止等、日常生活の利便性と安全性が高まった。

産業振興面では、農道・林道等の生産基盤の整備、水と緑の森づくり事業を活用した森林整備や中山間地域等直接支払交付金事業を活用した耕作放棄地発生防止に取り組んでいる。

また、平成7年にオープンした「とやま・ふくおか家族旅行村」、そして平成27年度には旧淵ヶ谷小学校舎跡地に「五位山交流館」が建設されるなど、地域住民等の交流の場が新たに設けられた。

このように山村振興計画は、道路交通網の整備や森林整備等により住民生活の向上に一躍を担ってきたところである。しかしながら、中山間地域の条件不利の度合いが高い地域であり、少子高齢化の進行等による集落機能の維持が困難になりつつあると共に新たに発生したイノシシ等による鳥獣被害をはじめ、振興山村を取り巻く環境は年々厳しいものになってきている。



五位山交流館

(2)森林・農用地等の保全上の問題点

振興山村の森林・農用地は、振興山村のみならず本市をはじめ射水市や氷見市下流域といった地域住民の努力により維持されてきた。

しかし、就業者の高齢化や離職、不在村者所有森林の増加に伴い、耕作放棄地の増加や森林の管理水準の低下が進んでいる。このため、間伐の遅れや風雪被害等が発生しており、地域のみならず、山地の崩壊等、国土・環境保全上の問題と



3,000haの下流域の農地へ農業用水を供給する五位ダム

なっている。

(3)山村をとりまく新たな経済・社会状況

振興山村においては、豊かな里山や雄大な自然が残されており、獅子舞や収穫体験などの行事開催等によって地域の歴史・文化が地域住民の努力により維持されてきている。

現在、振興山村に居住していない元住民に対しては、地域の行事等に気軽に参加できるような仕組みづくりを構築し、住民と一体となった取組みが進められている。

また、新たな特産品開発の一環として、安納芋の栽培及び加工品の開発をはじめ、ゆずの加工品の試作など、地域を活性化させるための取組みに日々挑戦している。

近年、国民の農山漁村に対する関心は高まっており、東日本大震災(平成 23 年 3 月)以降、さらに意識が変わりつつある中で、地域農産物の積極的な購入等により農業・農村を応援したい人々が増え、グリーン・ツーリズムや市民農園など様々な方法で農村と関わりたい方が増えている。高岡市においては、平成 27 年 3 月に北陸新幹線が開通し、同時に新高岡駅が開業した。これにより首都圏との交通の便が飛躍的に向上したことに加え、翌年 6 月には、富山県のアンテナショップ「日本橋とやま館」(東京都中央区日本橋室町)が新たにオープンし、「いきいき富山館」(東京都千代田区有楽町)とともに、首都圏における富山県の情報発信拠点の充実が図られた。

高岡市においても、振興山村内の旧淵ヶ谷小学校舎・幼稚園舎跡地に五位山交流館が新設された。また、平成 28 年 7 月に有楽町の「ふるさと回帰支援センター」に高岡市のブースを常設した。このように、振興山村住民の生涯学習の場に留まらず、都市住民との交流の場としてなど、様々な機会を住民に提供している。



五位山の棚田

Ⅲ 振興の基本方針

第一に、『地域住民の生活環境の基盤を守る。』

森林、農地の保全を図り、既存の道路整備を計画的に順次進めていく。

当地域を流れる子撫川は、五位ダムの下流で、県企業局において、西部水道用水供給事業として、県西部の高岡市、射水市、氷見市及び小矢部市における将来の水需要に対処するため、恒久水源を和田川ダム、子撫川ダム及び境川ダムの 3 つのダムに求め、計画給水量 250,000 立方メートル/日の水道用水を供給しようとするものの水源の 1 つとなっており、現在、和田川浄水場で日量 75,000 立方メートル、子撫川浄水場で日量 60,000 立方メートルの給水施設が完成し、各受水団体に給水を行っている。

また、当地域の大部分を占める森林は、水源涵養、山地災害防止、土壌の保全、快適環境形成、保健・レクリエーション、文化、生物多様性保全及び木材等生産など多種多様な



とやま・ふくおか家族旅行村

機能を有しており、この重要な森林資源の適切な施業や保全を進めていく必要がある。

さらに、鳥獣被害については、電気柵等の設置範囲の拡大により被害の軽減を図っていく。また、新設された五位山交流館を、新たな地域コミュニティの拠点としての活用を支援する。

とやま・ふくおか家族旅行村は、中山間地域における憩いの場・交流の場として利用されているが、今後の利活用について検討する必要がある。

第二に、『地域が持続していくため、産業振興に取り組む。』

産業基盤の整備と、地域の実情に応じた効率的な経営体の育成を図ると共に、地域資源を活かした商品の開発を通じ、住民が生きがいを持って働ける仕事の間づくりを支援する。

第三に、『交流人口の増加によって活力ある地域を構築することを目指す。』

全国的に農山村への関心が増大している気運を捉え、五位山ならではの魅力や個性を磨き、交流者を短期滞在から長期滞在へ誘導するため、グリーン・ツーリズムや、都市農村交流などを通じて交流者が地域に定住するような取組みを行う。

第四に、『人材育成や地域団体等との連携・協同体制の基盤づくりを図る』

先に挙げた3つの方針を成し得るためには、人材の育成が必要不可欠であり、組織体制や仕組みづくりなどの基盤を築く必要がある。

これらを踏まえ、美しい自然や郷土の文化に愛着を持ち、地域の実情に精通した自治会、住民団体、及び地域内外のNPO等との連携を図りながら、各種振興施策を進める。振興施策を進める上では、地域住民の創意工夫と自主性を尊重し、経済的・社会的にも信頼を得るよう自立に向けて取り組む組織を全面的に支援する。

また、住民と行政の信頼関係の下、適切な役割分担による相互の協働体制を築き、住民の満足度の高い、夢のある地域づくりを進める。

振興山村の重点振興施策は次のとおりとする。

【重点振興施策】

社会・生活環境の整備(安心して暮らせる地域)

地域資源を活用した産業の創出(生き生きと働ける地域)

都市・農村交流の促進(にぎわいのある地域)

協働の仕組みづくり(みんなで協力して育てる地域)

【重点振興施策】

社会・生活環境の整備(安心して暮らせる地域)

- 交通施策
- 社会、生活環境施策
- 国土保全に関する施策
- 交流施策

地域資源を活用した産業の創出(生き生きと働ける地域)

- 産業基盤施策
- 交流施策
- 森林、河川、農用地等の保全施策

都市・農村交流の促進(にぎわいのある地域)

- 交通施策
- 産業基盤施策
- 交流施策
- 森林、河川、農用地等の保全施策

協働の仕組みづくり(みんなで協力して育てる地域)

- 産業基盤施策
- 社会、生活環境施策
- 交流施策
- 森林、河川、農用地等の保全施策

IV 振興施策

社会・生活環境の整備(安心して暮らせる地域)

● 交通施策

- ・ 生活関連道路の維持管理を含む整備と交通安全施策を図る。
- ・ 冬期間の交通確保を図るため、道路除雪のほか雪崩防止対策の整備を図る。
- ・ 公営バスの運行による交通弱者の移動手段の確保を図ると共に、自転車利用者や歩行者の安全を確保する。

● 社会、生活環境施策

- ・ 民生委員・児童委員、母子保健推進員、食生活改善推進員、ヘルスボランティア、環境保健衛生委員等、関係団体と連携を図りながら、健康福祉に係わる相談体制の充実に努め、地域内での互助共助を支える。
- ・ 耕作地における有害鳥獣（イノシシ・クマ等）被害防止のため、市の有害鳥獣捕獲隊や関係団体と連携を図り地域ぐるみで被害防止に取り組む。

● 国土保全に関する施策

- ・ 急峻な地形や積雪量が多いという自然環境を踏まえ、災害から住民の生命、暮らしを守るため、植林・谷止め等の治山事業や地滑り対策事業及び砂防事業等の推進を図る。

● 交流施策

- ・ 五位山交流館を地域交流施設は基より、特産品開発施設としての環境・機能を持つ地域振興拠点として整備する。
- ・ とやま・ふくおか家族旅行村では、地域住民と地域の特産物を活用した交流イベントを開催しているが、今後の利活用について検討する必要がある。また、地域住民が主体となった特産品を活用した加工品を開発することを検討しており、商品化に取り組む場合には、必要となる支援を行う。

地域資源を活用した産業の創出(生き生きと働ける地域)

● 産業基盤施策

- ・ 利用可能となったスギ人工林を伐採し、木材としての利活用、再造林、間伐、林道・作業道の整備に加え、農業水利施設の補修・更新に努める。
- ・ 森林施業の合理化の促進、林業従事者の育成及び林業・木材産業の活性化を図る。
- ・ 地域の実情に応じた効率的で安定的な担い手を支援する。
- ・ 地産地消を積極的に推進し、商・工・観光との連携による五位山産品の販路拡大に向け支援する。
- ・ 「富山県高岡農林振興センター」や「いなば農業協同組合」と連携を図り、有識者の派遣や技術指導、新規作物の栽培に関する情報提供等を通じ、住民らによる産業創出を支援する。

● 交流施策

- ・ 五位山交流館を地域交流施設は基より、特産品開発施設としての環境・機能を持つ地域振興拠点として整備する。(再掲)
- ・ とやま・ふくおか家族旅行村では、地域住民と地域の特産物を活用した交流イベントを開催しているが、今後の利活用について検討する必要がある。また、地域住民が主体となった特産品を活用した加工品を開発することを検討しており、商品化に取り組む場合には、必要となる支援を行う。(再掲)

● 森林、河川、農用地等の保全施策

- ・ 森林所有者と「富山県西部森林組合」等の有識者を交えた話し合いを進めながら、森林施業の合理化を推進し、地域ぐるみで境界の明確化を図る。
- ・ 中山間地域等直接支払制度を活用し、集落が担ってきた相互扶助機能を支え、農用地の耕作放棄を防ぐ。
- ・ 耕作地における有害鳥獣（イノシシ・クマ等）被害防止のため、市の有害鳥獣捕獲隊や関係団体と連携を図り地域ぐるみで被害防止に取り組む。(再掲)

都市・農村交流の促進(にぎわいのある地域)

● 交通施策

- ・ 振興山村と中心市街地を結ぶ道路の維持管理を行い、振興山村住民と都市住民との双方向における良好なアクセスを確保する。

● 産業基盤施策

- ・ 地産地消を積極的に推進し、商・工・観光との連携による五位山産品の販路拡大に向けた活動を支援する。(再掲)
- ・ 「富山県高岡農林振興センター」や「いなば農業協同組合」と連携を図り農作物被害をもたらす有害鳥獣を有効活用したジビエを推進する。

● 交流施策

- ・ とやま・ふくおか家族旅行村では農産物・山菜祭りが開催されているが、今後地域住民が主体となって自然・農業・農村文化体験イベントの実施や、体験農園を開設することも検討されており、その際には、必要となる支援を行う。
- ・ 五位山交流館を地域交流施設は基より、特産品開発施設としての環境・機能を持つ地域振興拠点として整備する。(再掲)
- ・ 西明寺パークゴルフ場の積極的な利活用並びに都市住民等への周知を図る。
- ・ 地域内の観光資源が分かる看板やマップを地域住民との協同により作成・整備し、都市住民等への周知を図る。
- ・ インターネット等多様な媒体を通じて五位山の魅力を発信し、山村への定住を志向する都市住民に戦略的に働きかけると共に各種関係団体に協力要請を行い、一層のヒト・モノ・コトの交流、連携を図る。
- ・ とやま・ふくおか家族旅行村では、地域住民と地域の特産物を活用した交流イベントを開催しているが、今後の利活用について検討する必要がある。また、地域住民が主体となった特産物を活用した加工品を開発することを検討しており、商品化に取り組む場合には、必要となる支援を行う。(再掲)

● 森林、河川、農用地等の保全施策

- ・ 「とやまの森づくりサポートセンター」や森林ボランティアと連携し、森林の保全を積極的に推進するほか、五位の滝の沢や棚田、野菜・水稻などのオーナー制度を活用した都市住民との交流を図る。
- ・ 耕作地における有害鳥獣（イノシシ・クマ等）被害防止のため、市の有害鳥獣捕獲隊や関係団体と連携を図り地域ぐるみで被害防止に取り組む。(再掲)

協働の仕組みづくり(みんなで協力して育てる地域)

● 産業基盤施策

- ・ 「富山県高岡農林振興センター」や「いなば農業協同組合」と連携を図り、有識者の派遣や技術指導、新規作物の栽培に関する情報提供等を通じ、住民らによる産業創出活動を支援する。(再掲)

● 社会、生活環境施策

- ・ 民生委員・児童委員、母子保健推進員、食生活改善推進員、ヘルスボランティア、環境保健衛生委員等、関係団体と連携を図りながら、健康福祉に係わる相談体制の充実に努め、地域内での互助共助を支える。(再掲)

● 交流施策

- ・ とやま・ふくおか家族旅行村では農産物・山菜祭りが開催されているが、今後地域住民が主体となって自然・農業・農村文化体験イベントの実施や、体験農園を開設することも検討されており、その際には、必要となる支援を行う。(再掲)
- ・ 西明寺パークゴルフ場の積極的な利活用並びに都市住民等への周知を図る。(再掲)
- ・ 地域内の観光資源が分かる看板やマップを地域住民との協同により作成・整備し、都市住民等への周知を図る。(再掲)
- ・ インターネット等多様な媒体を通じて五位山の魅力を発信し、山村への定住を志向する都市住民に戦略的に働きかけると共に、各地の高岡会や福岡会にも協力要請を行い、一層のヒト・モノ・コトの交流、連携を図る。(再掲)

● 森林、河川、農用地等の保全施策

- ・ 森林所有者と「富山県西部森林組合」等の有識者を交えた話し合いを進めながら、森林施業の合理化を推進し、地域ぐるみで境界の明確化を図る。(再掲)
- ・ 「とやまの森づくりサポートセンター」や森林ボランティアと連携し、森林の保全を積極的に推進するほか、五位の滝の沢や棚田、野菜・水稻などのオーナー制度を活用した都市住民との交流を図る。(再掲)
- ・ 中山間地域等直接支払制度を活用し、集落が担ってきた相互扶助機能を支え、農用地の耕作放棄を防ぐ。(再掲)
- ・ 耕作地における有害鳥獣（イノシシ・クマ等）被害防止のため、市の有害鳥獣捕獲隊や関係団体と連携を図り地域ぐるみで被害防止に取り組む。(再掲)

V 産業振興施策促進事項の有無

産業振興施策促進事項の記載	記入欄 (該当する欄に○を記入)
記載あり (別紙参照)	
記載なし	○

VI 他の地域振興等に関する計画、施策等との関連

- ・高岡農業振興地域整備計画（昭和 48 年度策定）
- ・高岡市森林整備計画（平成 26 年 4 月策定）
- ・高岡市総合計画（平成 19 年 9 月策定）
- ・高岡市田園環境整備マスタープラン（平成 19 年 10 月策定）

本市では、高岡市総合計画（基本構想；平成 29 年度～平成 38 年度／第 3 次基本計画；平成 29 年度～平成 33 年度）を策定し、今後のまちづくりの方針を明らかにしている。

また、五位山地区は「高岡市森林整備計画（高岡市森づくりプラン）」による整備対象の森林、「高岡市田園環境整備マスタープラン」による自然環境保全エリア及び中山間ゾーン、「高岡農業振興地域整備計画書」による農業振興地域を含んでいる。さらに地域の一部は「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」に基づく辺地に指定されている。これらの法律及び計画の趣旨・目的を踏まえ、山村振興計画との関連性・整合性を図りつつ、長期の財源計画に基づいた事業計画に沿って、施策を推進するものとする。